すべての子どもに「わかった」「できた」を！

全国学力・学習状況調査問題を活用した授業改善に向けて
～教科調査問題アーカイブを活用した授業づくり～

西部教育局
お役立ち情報
令和8年11月号

令和8年9月28日に国立教育政策研究所から全国学力・学習状況調査の過去の教科調査問題、正答例、解説資料、授業アイデア例等を閲覧できる「教科調査問題アーカイブ」が公開されました。
小・中学校を通じた各教科の資質・能力の育成に立った授業改善や研修・研究のために、ぜひ御活用ください。

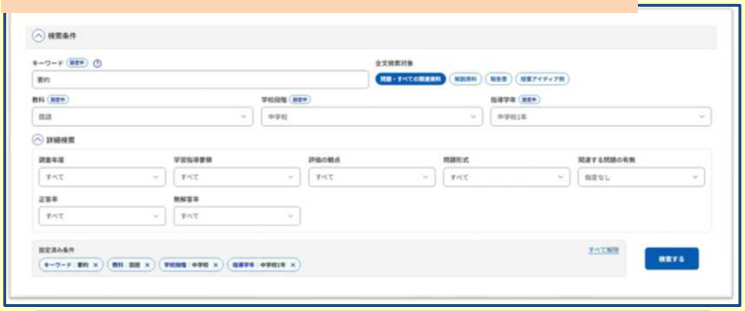


「教科調査問題アーカイブ」を活用した授業づくりのポイント【例】中学校国語

国語の読むことの「要約」を
どう指導したらよいのかなぁ？

教科調査問題アーカイブ
〈国立教育政策研究所〉

①「教科調査問題アーカイブ」で検索する。



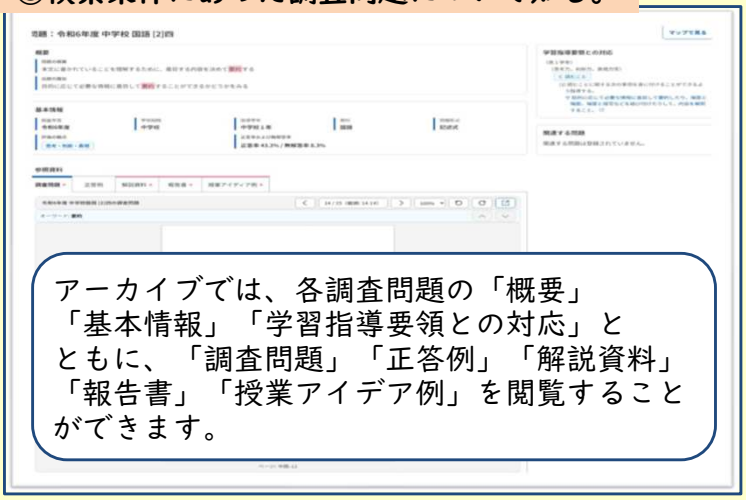
キーワード、教科、学校段階、指導学年等から、過去の資料を検索することができます。例えば「要約」「国語」「中学校」「中学校１年」で検索します。

②過去の調査問題や資料で該当するものを確認する。



令和３年度以降で、検索条件にあった調査問題が表示されます。キーワードで条件を検索すると、３つの調査問題が表示されます。

③検索条件にあった調査問題について知る。



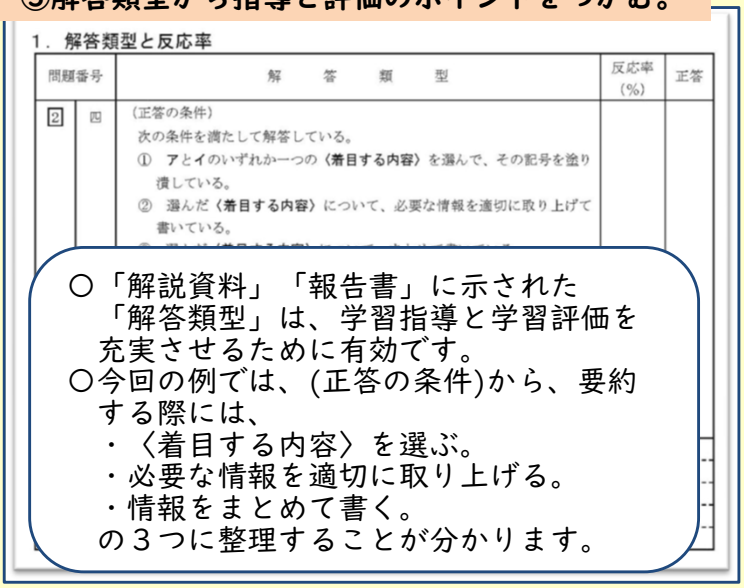
アーカイブでは、各調査問題の「概要」「基本情報」「学習指導要領との対応」とともに、「調査問題」「正答例」「解説資料」「報告書」「授業アイデア例」を閲覧することができます。

④調査問題・資料を見て学習指導のイメージをもつ。



指導者が「要約」に関する「調査問題」に実際に取り組むことで、必要な学習指導について具体的なイメージをもつことができます。また、「解説資料」「報告書」では、出題の趣旨や学習指導に当たってのポイント等を確認することができます。

⑤解答類型から指導と評価のポイントをつかむ。

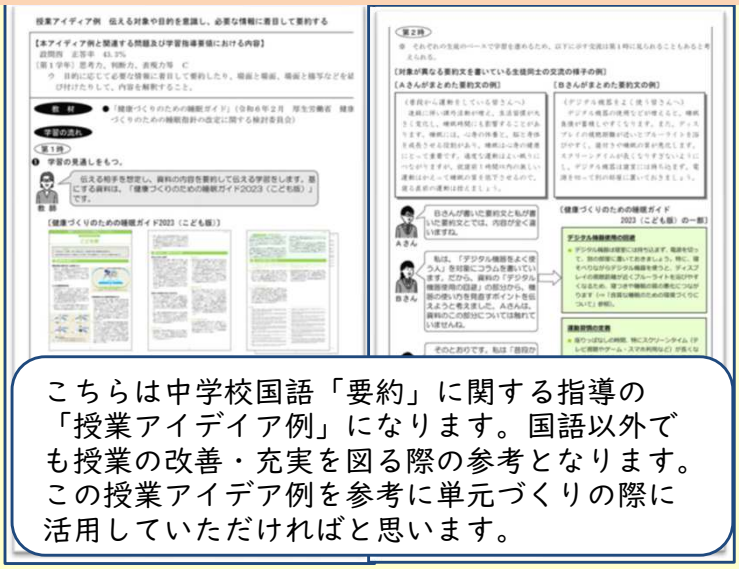


1．解答類型と反応率

問題番号		解答類型	反応率（%）	正答
2	四	（正答の条件） 次の条件を満たして解答している。 ① アとイのいずれか一つの〈着目する内容〉を選んで、その記号を塗り潰している。 ② 選んだ〈着目する内容〉について、必要な情報を適切に取り上げて書いている。		

○「解説資料」「報告書」に示された「解答類型」は、学習指導と学習評価を充実させるために有効です。
○今回の例では、(正答の条件)から、要約する際には、
・〈着目する内容〉を選ぶ。
・必要な情報を適切に取り上げる。
・情報をまとめて書く。
の３つに整理することが分かります。

⑥「授業アイディア例」で授業のイメージを明確にする。



こちらは中学校国語「要約」に関する指導の「授業アイデイア例」になります。国語以外でも授業の改善・充実を図る際の参考となります。この授業アイデア例を参考に単元づくりの際に活用していただければと思います。